

2026年5月20日

# ギンリョウソウが咲き始めました！

今年も、白く不思議な植物「ギンリョウソウ」が、アルプスあづみの公園【大町・松川地区】で咲き始めています。



林床に生えるギンリョウソウ (2026年5月17日撮影)

## ◆ギンリョウソウ

林や森などの湿り気のある場所に生育する腐生植物（フセイシヨクブツ）で、大町・松川地区では数多く自生しており「森の体験舎」周辺や「そまびとの森」周辺などでご覧いただけます。

ギンリョウソウ 銀竜草 (Monotropastrum humile)

■見頃：6月上旬ごろまで

■特徴：腐生植物としては有名な植物のひとつ。菌類に寄生することで、樹木が光合成により作り出される栄養を、菌類を介して得ている。葉緑素を持たないため、緑の葉がなく透き通るような白い姿をしており、光合成をすることができない。

全体が竜の顔に似ていることから銀竜草と呼ばれているが、「ユウレイタケ」という別名で呼ばれることもある。



林床に生えるギンリョウソウ (2026年5月17日撮影)

## ◆「森の散策体験」で公園サポーターがご案内します

現在、大町・松川地区は、森が美しく輝く「新緑」の季節を迎えています。土・日・祝日開催の「森の散策体験」では、公園サポーターが自生地へのご案内と、不思議な生態の解説を行います。

是非この機会に、白く透き通った神秘的な姿を観察してみてください。



公園サポーターによる「森の散策体験」(2025年5月5日撮影)

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当：山野、曾根原  
 〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214  
[https://www.azumino-koen.jp/oomachi\\_matsukawa/](https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/)

公園公式SNSもご覧ください

X Instagram Facebook